

■Mixed Reality (MR：複合現実) システムの最新版

## 「GyroEye 2019.2」を9月20日に発売

～トータルステーションとの連携(オプション)で高精度を実現～

2019年10月1日

千代田測器株式会社

千代田測器株式会社(本社:東京都台東区、代表取締役:平野啓太郎)は株式会社インフォマティクス(本社:川崎市、代表取締役:齊藤大地)と販売代理店契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

株式会社インフォマティクス(本社:川崎市、代表取締役:齊藤大地)は、「Microsoft HoloLens」(ホロレンズ)を活用したMixed Reality(MR:複合現実)システムの最新版「GyroEye 2019.2」(ジャイロアイ2019.2)、オプション製品でトータルステーションと連携する「GyroEye Holo TS+」(ジャイロアイホロティーエスプラス)、およびiOS搭載機器をMRデバイスとして利用する製品「GyroEye Viewer iOS」(ジャイロアイビューワiOS)を9月20日発売することを発表しました。

GyroEye 2019.2の最大の特徴は、トータルステーションと連携するオプション製品「GyroEye Holo TS+」を提供したことです。測量分野で広く使われているトプコン社製トータルステーションLN-100(以下、トータルステーション)と連携し、きわめて高精度で安定したMRシステムを実現しました。また、Androidを搭載したデバイスを利用して、トータルステーションを遠隔コントロールする機能(GyroEye Holoコントローラ)も搭載しています。

GyroEye Viewer iOSは、MRデバイスとしてiOSを搭載したスマートフォンやタブレットを利用します。お手持ちのiOS端末を活用することで、極めてローコストでMRシステムを構築することができます。

これらの製品群は、橋梁・道路・トンネル等のインフラ構造物の維持管理や工事中の施工・品質管理において、より一層の生産性向上と、作業効率化を支援します。



## ■主な新機能

### ●「GyroEye Holo TS+」(ジャイロアイ ホロ ティーエスプラス) (オプション製品)

#### ➤ トータルステーションとの連携

測量分野で広く使われているトータルステーション LN-100 (別売)と連携することが可能です。位置精度 20 倍を安定して提供します (弊社独自基準による測定結果)。

従来の GyroEye Viewer Holo を単独で使用した場合、使用者が移動する距離や時間、経路などによって「MR 画像が徐々にずれる」などの症状がありました。本オプション製品は、トータルステーション LN-100 (別売)と連携して GyroEye Viewer Holo の使用者を継続して自動追尾することで、きわめて高精度でありながら安定した MR システムを実現しました。

#### ➤ トータルステーションを遠隔コントロール

Android を搭載したスマートフォンやタブレットを利用して、トータルステーションを遠隔コントロールする機能を新たに搭載しました。遠隔コントロール機能でトータルステーションの大まかな位置決めができるようになり、短時間で初期設定を完了することが可能になりました。

### ●「GyroEye Viewer Holo」(ジャイロアイ ビューワ ホロ)

➤ 描画応答性の向上や、ユーザーインターフェイスの改良、また、データコンバータの改良など、一般的に性能を向上させています。

### ●「GyroEye Viewer iOS」(ジャイロアイ ビューワ iOS)

➤ MR デバイスとして iOS を搭載したスマートフォンやタブレットを利用します。お手持ちの iOS 端末を活用することで、極めてローコストで MR システムを構築することができます。

## ■発売概要

製品名	GyroEye Holo TS+ (ジャイロアイホロ TS+) (オプション製品)
バージョン	2019.2
開発元	株式会社インフォマティクス
販売元	千代田測器株式会社
価格	240,000 円 (トータルステーション LN-100 は別売)
対応デバイス	トプコン社製 トータルステーション LN-100 (別売)

製品名	GyroEye Viewer Holo (ジャイロアイ ビューワ ホロ)
バージョン	2019.2
開発・販売元	株式会社インフォマティクス
価格	72,000 円
対応 Android デバイス	Android 6 以前を搭載したスマートフォンまたはタブレット

製品名	GyroEye Viewer iOS (ジャイロアイ ビューワ iOS)
バージョン	2019.2
開発・販売元	株式会社インフォマティクス
価格	個別にご相談ください
対応 iOS デバイス	iOS 12 以降を搭載したスマートフォンまたはタブレット

GyroEye 2019.2 は、マイクロソフト社の Mixed Reality (MR: 複合現実) デバイス「HoloLens」と連携し、建築・土木現場等で設計図面をホログラムとして実寸大で現実世界に正確に投射することで、さまざまな検証を視覚的に支援するシステムです。屋内外における実証実験、展示会ブース施工時の図面レス施工実験などを通じて実用性が高く評価されています。

## インフォマティクスについて

株式会社インフォマティクスは、1981年の設立以来、建築・設計向けの CAD/CG システムおよび地理情報システムの開発、販売、保守サポートを行うシステムインテグレータとして成長を続けており、本社(川崎市)、営業所(大阪、名古屋)の総勢約 190 名の社員から成る企業です。国内の中央官庁、地方自治体、鉄道・高速、電力、金融機関、住宅メーカー、ゼネコン、設計事務所などに多数の導入実績があります。